

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	地歴公民科・日本史	講座名	日本史B	対象年次	3
教科担任				単位数	5
教科書	詳説日本史B（山川出版社）				
副教材等	新詳日本史（浜島書店） 新詳述日本史史料集（実教出版） 日本史用語集（山川出版社）				

学習目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。
------	--

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 ～ 5月	第一回 ～ 考査	・幕藩体制の確立 ・幕藩体制の展開	30h	・幕藩体制の成立 ・幕藩社会の構造 ・幕政の安定 ・経済の発展	・幕藩体制の成立から安定までの過程における幕府の諸政策のねらいや社会の変容の様子を、諸資料の考察を通して理解させる。
5月 ～ 7月	第二回 ～ 考査	・幕藩体制の展開 ・幕藩体制の動揺	30h	・元禄文化 ・幕政の改革 ・宝暦・天明期の文化 ・幕府の衰退と近代への道 ・化政文化	・幕藩体制中期以降に誕生した思想や学問が、改革や倒幕の根拠となったことを、既習の思想史との比較を通して考察、理解させる。
7月 ～ 10月	第三回 ～ 定期考査	・近代国家の成立 ・二つの世界大戦とアジア	35h	・開国と幕末の動乱 ・明治維新と富国強兵 ・立憲国家の成立と日清戦争 ・日露戦争と国際関係 ・近代産業の発達 ・近代文化の発達 ・第一次世界大戦と日本	・開国から第一次世界までの政府の諸政策のねらいや近代化の様子をアジア諸国や欧米列強との関係を通して考察、理解させる。
10月 ～ 12月	第四回 ～ 定期考査	・二つの世界大戦とアジア ・占領下の日本 ・高度成長の時代 ・激動する世界と日本	35h	・ワシントン体制 ・市民生活の変容と大衆文化 ・恐慌の時代 ・軍部の台頭 ・第二次世界大戦 ・占領と改革 ・冷戦の開始と講和 ・55年体制 ・経済復興から高度成長へ ・経済大国への道 ・冷戦の終結と日本社会の動揺	・ワシントン体制の成立から、戦争や高度成長を経て現代に至るまでの日本や世界の変遷を、各国の横のつながりや現在の我々の生活との比較を通して考察、理解させる。
12月 ～ 3月	第五回 ～ 定期考査	大学入試問題演習	45h	・共通テスト型問題演習の実施 ・私大型入試問題演習 ・国公立大型入試問題演習 ・各テーマ史	実践力をつけるための演習を実施する。
評価の観点・方法		歴史的事象の基礎理解や、諸資料を活用しての各事象の歴史的意義を自らの力で考察・表現できる力を養わせる。評価は、定期考査・レポート等課題・授業の取り組み状況等を総合して行う。			

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	地歴公民科・日本史	講座名	日本史B演習	対象年次	3
教科担任				単位数	2
教科書	詳説日本史B（山川出版社）				
副教材等	新詳日本史（浜島書店）新詳述日本史史料集（実教出版）日本史用語集（山川出版社）日本史標準問題（山川出版社）				

学習目標	先史から現代に至る日本史の概略を理解し、問題集などを活用して知識の定着をはかり、大学受験に対応できる基礎的な学力を身につける。また、大学入試過去問題の演習を通してより応用的な能力を養い、歴史的意義や現代につながる諸問題についても考察する。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 ～ 5月	第一回 ～ 回 ～ 考 ～ 査	先史・古代	12h	<ul style="list-style-type: none"> ・日本文化のあけぼの ・律令国家の形成 ・貴族政治と国風文化 	・先史～撰関政治の歴史について、中央集権体制の成立や皇族と貴族の外戚関係、仏教との関わり等に着目し、問題演習を中心に理解、考察させる。
5月 ～ 7月	第二回 ～ 回 ～ 考 ～ 査	中世・近世	12h	<ul style="list-style-type: none"> ・中世社会の成立 ・武家社会の成長 ・幕藩体制の確立 	・中世～近世の武家社会の変遷について、武士の主従関係や相続、農村との関わり等に着目し、問題演習を中心に理解、考察させる。
7月 ～ 10月	第三回 ～ 定 ～ 期 ～ 考 ～ 査	近世・近代	14h	<ul style="list-style-type: none"> ・幕藩体制の展開 ・幕藩体制の動揺 ・近代国家の成立 	・幕藩体制の展開～近代国家の歴史について、思想や学問の発達や農村や町の発展の様子に着目し、問題演習を中心に理解、考察させる。
10月 ～ 12月	第四回 ～ 定 ～ 期 ～ 考 ～ 査	近代・現代	14h	<ul style="list-style-type: none"> ・二つの世界大戦とアジア ・占領下の日本 ・高度成長の時代 ・激動する世界と日本 	・第一次世界大戦～現代までの変遷について、戦前と戦後の国家体制の比較や世界との関わり方の変化に着目し、問題演習を中心に理解、考察させる。
12月 ～ 3月	第五回 ～ 定 ～ 期 ～ 考 ～ 査	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入試問題演習 ・テーマ史 	18h	<ul style="list-style-type: none"> ・共通テスト型問題演習の実施 ・私大型入試問題演習 ・国公立大型入試問題演習 ・各テーマ史 	・大学入試の過去問題演習や社会史、経済史などのテーマ史の学習を通して、基礎知識の確実な定着および応用、発展的な考察・表現をできるようにする。
評価の観点・方法	歴史的事象の基礎理解や、諸資料を活用しての各事象の歴史的意義を自らの力で考察・表現できる力を養わせる。評価は、定期考査の素点を基礎として、出席状況や平常点を加味して行う。				